

… 予算特別委員会では、こんな質疑がありました…

町の予算は“もっとも 身近な予算”です



こんな議案を審議しました

そこが聞きたい一般質問

委員会のうごき

その他

こんな議案を審議しました

そこが聞きたい一般質問

委員会のうごき

その他

Q 敬老祝金を減額するのに当たり、どのような検討をしたのか。

A 近隣市町村の状況を調査し、比較した。祝金の額は減ったが、今後ますます進む高齢社会において、高齢者に対する福祉政策をさらに充実させていきたい。

Q たまむら農業塾は、何人くらいの方が受講しているのか。また、受講者はその後、農業にどのように関わっているのか。

A 平成 21 年度の立ち上げから 5 年間で、延べ約 120 人が受講している。受講者のその後は調査していないが、多くが家庭菜園で野菜づくりをしているようである。中には、JA の直売所に野菜を出している人もいる。

Q 小中学校のコンピューターをどのように整備する計画か。

A コンピューター教室と教職員用のパソコンを更新するほか、持ち運び可能なタブレット型パソコンを全小中学校に導入する。また Wi-Fi 環境も整備し、普通教室のテレビを電子黒板として利用できるよう、タブレットの情報を映し出すシステムを構築したい。



玉村中学校のコンピューター室

Q 新規事業である「いじめのない学校づくり事業」は、いじめを未然に防ぐ対応を図るためのものか。

A 子どもたちが集団の中でどのように感じているのかを客観的に把握し、適切な支援・対策を図るため、心理テストを活用するものである。

Q 中央小学校の大規模改造工事の内容は。

A 耐震基準は満たしているが、築 30 年経過しているため、床や壁、天井、屋根などの改修及びトイレのバリアフリー化を行う。万一の時の避難所としても活用できるよう整備する。

Q 小中学校の普通教室にエアコンが設置されるまでのスケジュールは。

A 平成 26 年度は、エアコンの設置工事をするための実施設計を行う。実際にエアコンを設置するのは平成 27 年度の前年度である。



宮城県亶理町の仮設住宅

Q 平成 26 年度も引き続き東日本大震災の被災地へ職員を派遣するのか。派遣職員の現地での担当業務は決まっているのか。

A 宮城県亶理町への職員派遣は 2 年目となる。家屋評価の担当者を派遣してほしいとの要請があったため、経験者を派遣したい。

Q 今までに、何人くらいの方がふるさと納税をしているのか。

A 平成 21 年度の制度スタート時から現在までの寄附額は 900 万円ほどである。年間数人いる寄附者には、謝礼の意味を込めて地元特産品をお贈りしたいと考えている。贈る品は調整中だが、商工会や JA と協議を始めている。

Q 町ホームページをどのような内容に再構築するのか。

A 新しいシステムを導入し、素早い情報発信ができるよう、運用方法の見直しを行う。スマートフォンサイトなど、使用環境を問わず情報を取得できるようにする。

Q たまむら道の駅（仮称）の管理は誰が行うのか。また、年間どのくらい維持管理費がかかると見込んでいるのか。

A 当初は町が管理する形になる。年間の維持管理費は、人件費を含めて毎年 6000 万円程度必要ではないかと考えている。道の駅の中に設置する物産館等の売り上げを 4 億円程度と見込んでおり、売り上げの一部を充てたい。



たまむら道の駅（仮称）建設予定地

Q 既に LED 化されている防犯灯の設置数は、どのくらいあるのか。

A 地区管理の防犯灯は 2600 基弱あるが、平成 24・25 年度の 2 年間でそのうちの約 250 基を LED 化した。現状並みの予算で進めると、あと 10 年程度かかる。

Q 花火大会の予算が大幅に増額となっているが、構想を問う。

A 花火大会を観光資源として、全国に発信するためのノウハウを得るため大手の旅行会社へ委託し、栈敷席の設置方法や二次交通の整備、協賛金の拡大などを目指す。誘客のための整備に力を注ぐ。